

令和5年度行政評価対象事業一覧 (No欄に※がある事業は、令和4年度評価により令和5年度も引き続き行政評価対象事業となったもの。)

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
1	1_地域産業の活力を生み出す	1_地域事業者の経営支援	商工業振興事業	シティセールス推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	商店街チャレンジ戦略支援事業の実施数が事業指標に未達であったことから、事業の担い手である商店街の空き店舗解消のため、創業の更なる促進を図るべく、創業支援に関する各種取組の周知・啓発を強化する。	
2	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	子育て世帯住宅整備推進事業	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
3	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	都市計画事業	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
4	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	都市計画事務	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
5	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	福生駅西口地区市街地再開発事業	公共施設マネジメント課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
6	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	用地事務	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
7	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	自転車駐車場管理事務	道路下水道課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
8	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	道路改良事業	道路下水道課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
9	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	道路橋りょう維持事務	道路下水道課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
10	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	道路橋りょう管理事務	道路下水道課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
11	3_魅力的な都市環境を生み出す	7_人にやさしい都市環境の整備	市営借上高齢者住宅事業	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
12	4_快適な生活環境を守る	8_環境都市の構築	リサイクルセンター管理事務	ごみ減量対策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
13	4_快適な生活環境を守る	8_環境都市の構築	環境政策事務	環境政策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
14	4_快適な生活環境を守る	8_環境都市の構築	清掃事務	ごみ減量対策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
15	4_快適な生活環境を守る	8_環境都市の構築	中間処理事業	ごみ減量対策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
16	5_安全・安心な生活を守る	11_防災まちづくりの推進	国民保護協議会事務	防災危機管理課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
17	5_安全・安心な生活を守る	11_防災まちづくりの推進	消防施設管理事務	防災危機管理課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
18	5_安全・安心な生活を守る	11_防災まちづくりの推進	常備消防事務	防災危機管理課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
19	5_安全・安心な生活を守る	13_交通安全対策の推進	交通安全対策事務	道路下水道課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	令和5年度限りとしていた子ども及び高齢者自転車ヘルメット購入費用の助成を令和6年度も引き続き行うことで、自転車ヘルメットの普及促進及び交通事故による被害の軽減を図るとともに、交通事故防止及び交通安全を推進し、事故発件数の減少につなげる。	
20	7_歴史・文化と自然を守る	16_歴史遺産の保全と文化・芸術の継承	古民家管理事務	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
21	7_歴史・文化と自然を守る	16_歴史遺産の保全と文化・芸術の継承	文化財事務	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
22	7_歴史・文化と自然を守る	17_自然環境の保全	市民農園管理事務	シティセールス推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
23	10_地域ぐるみで人を育てる	25_地域ぐるみの人材育成の展開	コミュニティ・スクール運営事業	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
24	10_地域ぐるみで人を育てる	25_地域ぐるみの人材育成の展開	学校支援地域組織事業	生涯学習推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み	令和4年度は、コロナ禍により事業指標となっている「学校支援コーディネーターの活動時間」について減少したが、令和5年度からは、活動が増加しており、事業指標の活動時間は令和5年度と比較して増加する見込みである。また、各校に配置しているコーディネーターの人数が少ない学校には働きかけを行い、活動できる学校支援コーディネーターの増員について検討している。	
25	10_地域ぐるみで人を育てる	25_地域ぐるみの人材育成の展開	青少年健全育成事業	子ども政策課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	令和4年度の第1回「青少年フェスティバル」は、雨天のため中止となったが、令和5年度については初めて実施することができたことから、今後も事業効果等を見極めるため現状維持とする。	
26	10_地域ぐるみで人を育てる	25_地域ぐるみの人材育成の展開	青少年対策事業	子ども政策課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	事業指標「青少年の意見発表大会への応募数」について、定数を設けた上で学校側に発表者の選出を依頼している現在の開催方法と合わないため、令和6年度以降は、実態に即した事業指標の見直しを検討する。	
27	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	18_母子保健の充実	出産・子育て伴走型支援事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
28	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	19_子育て家庭への支援	ファミリー・サポート・センター事業	子ども家庭支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
29	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	20_子育て支援事業の充実	プレイパークを創る会事務	子ども政策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
30	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	20_子育て支援事業の充実	子育て支援カード事業	子ども政策課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み	令和5年度中に子育て支援カードの電子化及び専用ウェブサイトの構築を行い、利便性等が向上するため、事業指標は改善される見込みである。	
31	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	20_子育て支援事業の充実	児童館等管理運営事業	子ども政策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
32	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	20_子育て支援事業の充実	病児保育事業	子ども育成課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少していたが、令和5年度は利用者が増加している（上半期525人。前年同時期333人）。利用者数の増加により行政コスト及び事業指標の達成率の改善が見込まれるため、現状維持とする。	
33	9_子どもの生きる力を育てる	21_幼児期の教育の充実	地域型保育給付事業	子ども育成課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み	令和5年度より、対象施設の廃園を踏まえた事業指標を設定し、また、見守り体制強化事業を新たに始めるなど事業の改善を行っている。	
34	9_子どもの生きる力を育てる	21_幼児期の教育の充実	幼稚園保護者負担軽減事業	子ども育成課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	令和6年度においては、対象者数をより精査した上、事業指標を設定し、予算計上する。また、令和5年10月より第2子以降の預かり保育料に対する補助を実施し、事業の改善を行っている。	
35	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	教育研究指導事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
36	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	教育指導事務	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
37	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	教育相談事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
38	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	教職員研修事務	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
39	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	小学校教育振興事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
40	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	小学校特別支援学級宿泊訓練事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
41	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	不登校対策事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
42	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	部活動推進事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
43	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	幼保小中連携事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
44	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	運営審議会事務	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
45	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	学校マネジメント強化事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
46	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	給食食材調達事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
47	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	給食費事務	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
48	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	教育委員会事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
49	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	教職員給与等支給事務	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
50	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	市育英事業	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
51	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校運営事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
52	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校教育環境整備支援事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
53	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校施設維持整備事業	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
54	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校総務事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
55	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校特別支援教育振興事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
56	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校防音機能復旧（復機）事業	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
57	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	第四小学校管理事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
58	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	第二小学校管理事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
59	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	第二中学校管理事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
60	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	第六小学校管理事務	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
61	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	中学校施設維持整備事業	教育総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
62	11_高齢期の生活を豊かにする	26_高齢者の社会参加の促進	シルバー人材センター支援事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
63	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	円滑導入対策事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
64	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	高齢者居住支援特別給付事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
65	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	高齢者住宅事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
66	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	高齢者福祉事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
67	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	老人福祉センター事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
68	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	30_生活の安定と自立支援	災害援助事業	社会福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
69	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	31_地域福祉の推進	社会福祉協議会費	介護福祉課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	社会福祉協議会の主要な自主財源は会員会費であることから、会員数を事業指標として定めているが、PRの機会に乏しく会員数も伸び悩んでいる。市で会員数増加のための施策を展開することは難しいが、今後も地域福祉の中核を担う社会福祉協議会に対して補助金を交付することで健全な運営を支え、魅力ある社会福祉協議会の創出に協力することで、会員数の増加を図っていく。	
70	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	31_地域福祉の推進	福祉バス運行事務	介護福祉課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み	令和5年度に第3のコースの新設と既存ルートの改正等を行ったことから、更なる利便性の向上を図られたことにより、事業指標でもある利用者数の増加を見込んでいる。	
71	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	31_地域福祉の推進	保護司事務	社会福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
72	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	31_地域福祉の推進	民生・児童委員事務	社会福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
73	14_健やかで豊かなくらしを支える	32_健康づくりの推進	健康ふっさ21事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
74	14_健やかで豊かなくらしを支える	32_健康づくりの推進	健康まつり事業	健康課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	改善対象となった理由としては、事業指標の評点が低調だったことに原因があると考えており、目標値と実績値の乖離がその主な要因と考えている。令和4年度は、会場を福生野球場から福祉センターへ変更してはじめて実施した年度であり、新型コロナウイルス感染症の影響から令和4年度は会場への入場制限も行っており、目標値設定の妥当性やそれに対する実績が適切に評価できない年度だったと考えている。このことにより、令和6年度予算においては、令和5年度の実績を踏まえ、目標値を再設定し、新型コロナウイルス感染症の影響がない中での参加者数を把握した上で今後の事業のあり方を検討したい。	
75	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	休日歯科診療事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
76	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	休日診療事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
77	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	狂犬病予防事務	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
78	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	健康診査事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
79	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	成人歯科健康診査事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
80	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	保健センター管理事務	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
81	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	かえで会館管理事務	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
82	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	さくら会館管理事務	公民館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
83	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	わかたけ図書館管理事務	図書館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
84	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	市民文化祭事業	公民館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
85	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	社会教育委員事務	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
86	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	社会教育振興事業	生涯学習推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み	令和4年度は、コロナ禍により各団体の活動が減少していたため、事業指標となっている「補助団体所属団体数」も減少していたが、令和5年度より各団体が活動を再開しており、事業指標の「補助団体所属団体数」は令和4年度と比較して増加する見込みである。また、一部の団体には、所属団体を増やすためイベントなどを通じて活動の周知等を図るよう働きかけを行っている。	
87	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	松林会館管理事務	公民館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
88	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	図書館協議会事務	図書館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
89	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	中央図書館管理事務	図書館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
90	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	資料貸出閲覧事業（わかざり図書館）	図書館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
91	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	資料貸出閲覧事業（武蔵野台図書館）	図書館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
92	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	白梅会館運営事業	公民館長	A	事業を継続して実施すべきである。				
93	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	スポーツ推進事務	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
94	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	その他の体育施設管理事務	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
95	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	テニスコート運営事業	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
96	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	市営プール管理運営事業	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
97	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	市営競技場管理事務	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
98	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	市民総合体育大会運営事業	スポーツ推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	市民総合体育大会参加者数を事業指標としているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者数がコロナ禍前の目標値を下回ったものと分析している。広報等により、引き続き、大会の周知等を行っていく。	
99	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	中央体育館管理事務	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
100	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	福生野球場運営事業	スポーツ推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
101	15_人と地域をつなぐ	36_市民との情報共有の推進	広聴事務	秘書広報課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
102	15_人と地域をつなぐ	36_市民との情報共有の推進	市民相談事業	秘書広報課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	現在、対面で相談を行っているが、相談の機会をより確保するため、キャンセル待ちを徹底するとともに、急遽のキャンセルなど状況に応じて電話相談に切り替えて実施する。	
103	16_市民に信頼される行政運営を進める	38_計画的な行政運営の推進	企画調整事務	企画調整課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
104	16_市民に信頼される行政運営を進める	38_計画的な行政運営の推進	建築営繕事務	公共施設マネジメント課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
105	16_市民に信頼される行政運営を進める	38_計画的な行政運営の推進	福生駅西口地区公共施設整備推進事務	公共施設マネジメント課長	A	事業を継続して実施すべきである。				

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価		改善対象事業	改善検討結果		備考
106	16_市民に信頼される行政運営を進める	39_利用しやすい窓口サービスの充実	市民契約保養施設事務	総合窓口課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	現状維持	令和5年度は一部宿泊施設の撤退等により、利用状況への影響が見込まれる一方、コロナ後の利用の回復も想定されるため、事業を継続している。通年の利用状況を把握したうえで、社会状況の変化や他自治体の状況等も考慮しつつ、事業の有効性、必要性を見極め、令和6年度に具体的な改善の方向を定めた。	国の施策においては、GoToキャンペーンなど、来訪者向けの施策が主流となっていることから、社会状況等を見極め、事業の縮小または廃止を含めた検討を令和6年度に行う。
107	17_持続可能な財政を未来につなぐ	40_健全な財政運営	財政事務	財政課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
108	17_持続可能な財政を未来につなぐ	40_健全な財政運営	税務事務	課税課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
109	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	運営事務	議会事務局長	A	事業を継続して実施すべきである。				
110	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	監査委員事務	監査委員事務局長	A	事業を継続して実施すべきである。				
111	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	契約事務	契約管財課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
112	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	交通事故等賠償金	契約管財課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
113	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	行政不服審査事務	総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
114	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	情報系システム管理事務	情報政策課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
115	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	人事事務	職員課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
116	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	選挙管理委員会事務	選挙管理委員会事務局長	A	事業を継続して実施すべきである。				
117	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	総務事務	総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
118	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	東京市町村総合事務組合等負担金	職員課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
119	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	統計事務	総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
120	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	秘書交際事務	秘書広報課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
121	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	福利厚生事務	職員課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
122	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	文書事務	総務課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
123	19_地域づくり活動をつなぐ	45_地域づくり活動の促進	もくせい会館管理事務	契約管財課長	A	事業を継続して実施すべきである。				
124	19_地域づくり活動をつなぐ	45_地域づくり活動の促進	輝き市民サポートセンター運営事業	協働推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	事業指標となっている利用者数について未達の理由としては、コロナ禍の影響を受けたものであることが考えられるため、令和5年度からの利用者数は増が見込まれるが、同時に当センターの周知・市民活動の啓発のため、各種イベントを広報のみでなく輝き市民サポートセンターのホームページの改良のほか、市HPや情報メール等でも掲載し、募集のPRを頻繁に行い、地域刊行物にもイベントを掲載し、広く多く市民の目に留まる機会を増やす。	西口再開発に伴う移転に際し、更なる市民活動の活性化に配慮しながら、行政コストの圧縮や業務の効率化の検討が必要となることから、令和6年度も引き続き行政評価対象事業とする。
125	19_地域づくり活動をつなぐ	45_地域づくり活動の促進	地域情報化推進事業	情報政策課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定	多言語A I 等活用事業と事業統合を行った事による人件費増が、行政コストが低く評価された原因となっている。しかし、DXの推進は今後も引き続き取り組む必要があることから、令和6年度においては、LINE公式アカウント上で職員自らが構築できるノーコードツールを取り入れることで業務改善を行う。	

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価	改善対象事業	改善検討結果	備考
126	20_多様性を認め合う	47_人権の尊重	男女共同参画事業	協働推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○ 改善予定	事業指標となっている「委員会・審議会等の女性委員の割合」については、今後も引き続き、各課へ働きかけを行うとともに毎年調査をかけた状況の把握を行う。また、東京都パートナーシップ宣誓制度の開始に伴い、性的マイノリティの方々への理解と制度の周知についての啓発を行い、多様な性への理解を高めながら男女共同参画の意識高揚を図っていく。

【評価内訳】
A評価・・・107事業
B評価・・・ 19事業
C評価・・・ 0事業
D評価・・・ 0事業
（合計 126事業）

【改善検討結果内訳】
改善済み・・・5事業
改善予定・・・8事業
現状維持・・・6事業